

『規程管理システム スモールプラン』のご紹介

株式会社システム ディ ソフトエンジニアリング事業部

はじめに ～規程管理の重要性～

規程の適切な管理・運用は、
経営者や従業員のコンプライアンス意識を高め、組織全体の信頼性の確保に繋がります。



規程や規則の
制定・改定



従業員へ周知



規程や規則に
則した業務の遂行

周知の重要性

法令や社内規則、倫理規範を守るためには、常に最新の規程を閲覧できる環境の整備が不可欠です。周知の徹底が不十分だと、労使間トラブルや法律違反といった重大な事故が発生するリスクが高まります。

こんな お悩み ございませんか？



- 煩雑な改定作業を効率化したい
- 担当者によって様式がバラバラ
- 内容に不整合がある
- 改定履歴がわからない
- 法改正対応ができていない
- 新旧対照表を簡単に作成したい
- 従業員への周知を徹底したい
- 規程が十分に活用されていない
- 規程集印刷にかかる手間とコストを削減したい
- 目的の規程が見つからない
- 改定箇所や意図が不明

etc.

豊富な機能で解決いたします！

規程管理システムで実現できること

規程の管理・運用における課題を解決し、
ガバナンス・コンプライアンス強化を支援します。

1

規程の最新版を
一元管理



最新版の規程を一元管理し、
常に正確な情報を共有できます。

2

改定履歴を
自動管理



旧版から現行版まで履歴を自動で保存。
改定経緯の確認もスムーズに行えます。

3

新旧対照表を
自動作成



改定内容を自動で比較し、新旧対照表を作成。
確認・報告業務の負担を軽減します。

4

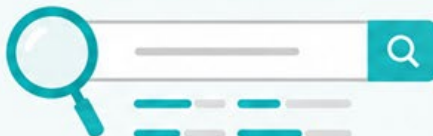
従業員への周知を
効率化



公開通知や閲覧環境の整備により、
規程の周知・浸透を効率的に実現します。

5

キーワード検索で
規程を素早く確認



キーワード検索で必要な規程をすぐに探せて、
業務の効率化と生産性向上に貢献します。

6

ガバナンス・
コンプライアンス強化を支援



規程の適切な管理・運用を通じて、
組織の健全な運営と信頼性向上を支援します。

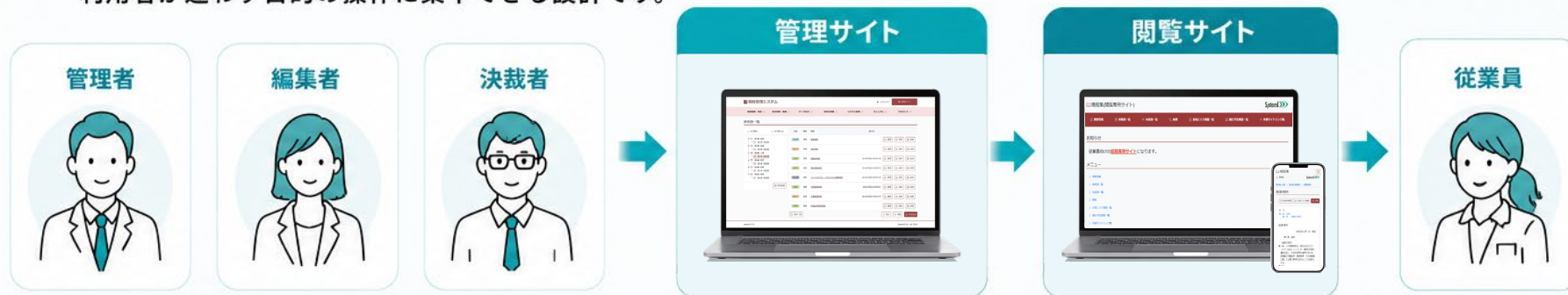


規程管理の効率化とガバナンス強化を実現し、組織の成長を支えます。

特徴的な機能

1 特徴的な機能① 利用者の役割に応じた専用サイトをご用意。

役割ごとにサイトを分けることで、
利用者が迷わず目的の操作に集中できる設計です。



2 特徴的な機能②

現行版と改定案、現行版と旧版など、比較したい規程の新旧対照表を自動作成。
報告や配布のための資料作成など、煩雑で時間のかかる作業を大幅に削減できます。

作業時間を
大幅削減！



初期費用0円 + 低コストで、スモールスタートに最適

≧ 初期費用0円 ≦

プラン	価 格
20規程上限プラン	10,000 円/月
50規程上限プラン	15,000 円/月

導入数 750 組織突破!!

業種や規模を問わず幅広くご利用いただいております



公益財団法人
日本サッカー協会

三井倉庫ホールディングス
株式会社



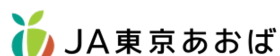
上智大学

早稲田大学

明治学院大学



高知県公立大学法人
Kochi Prefectural Public University Corporation



etc.

※敬称略、順不同

社名	株式会社システムディ	創業	1984年8月14日
代表者	代表取締役 堂山 遼	資本金	4億8,426万円
役員 従業員数	300名（子会社含む）	上場市場	東証スタンダード市場
拠点	<本社> 〒604-8172 京都市中京区烏丸通り三条上る <東京支社> 〒105-0012 東京都港区芝大門2丁目10-12 KDX芝大門ビル6階 <札幌支社> 〒060-0051 札幌市中央区南1条東6丁目1-15 システムディ札幌ビル		
事業内容	パッケージソフトの開発／ネットワーク・システムの構築／ システム・ソリューションの提供／リサーチ&プロデュースの提供 （文教分野、公共分野、健康分野、民間分野向け）		
認証取得	プライバシーマーク（JIS Q 15001）：第22000041号 ISMS（ISO 27001 / JIS Q 27001）：IS 578931 ISMS（ISO 27017）：CLOUD 761373 ※School Engine京都本社取得 健康経営優良法人2025（大規模法人部門）		